


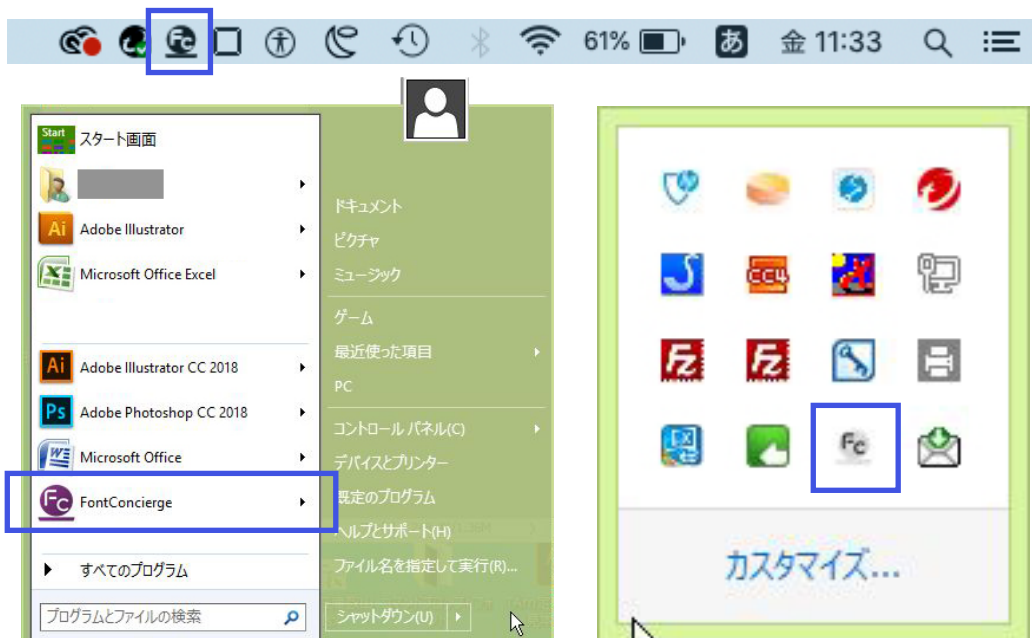
定額制専用アプリ「Font Concierge」を立ち上げたら、シリアルキーを登録しログインしてください。
(マイページで登録したシリアルキーと同じものとなります)



登録が完了しますと、MOJIサイトのマイページ画面にも登録状況が反映されます。
※ブラウザのページ更新  をしないとすぐには反映されません。

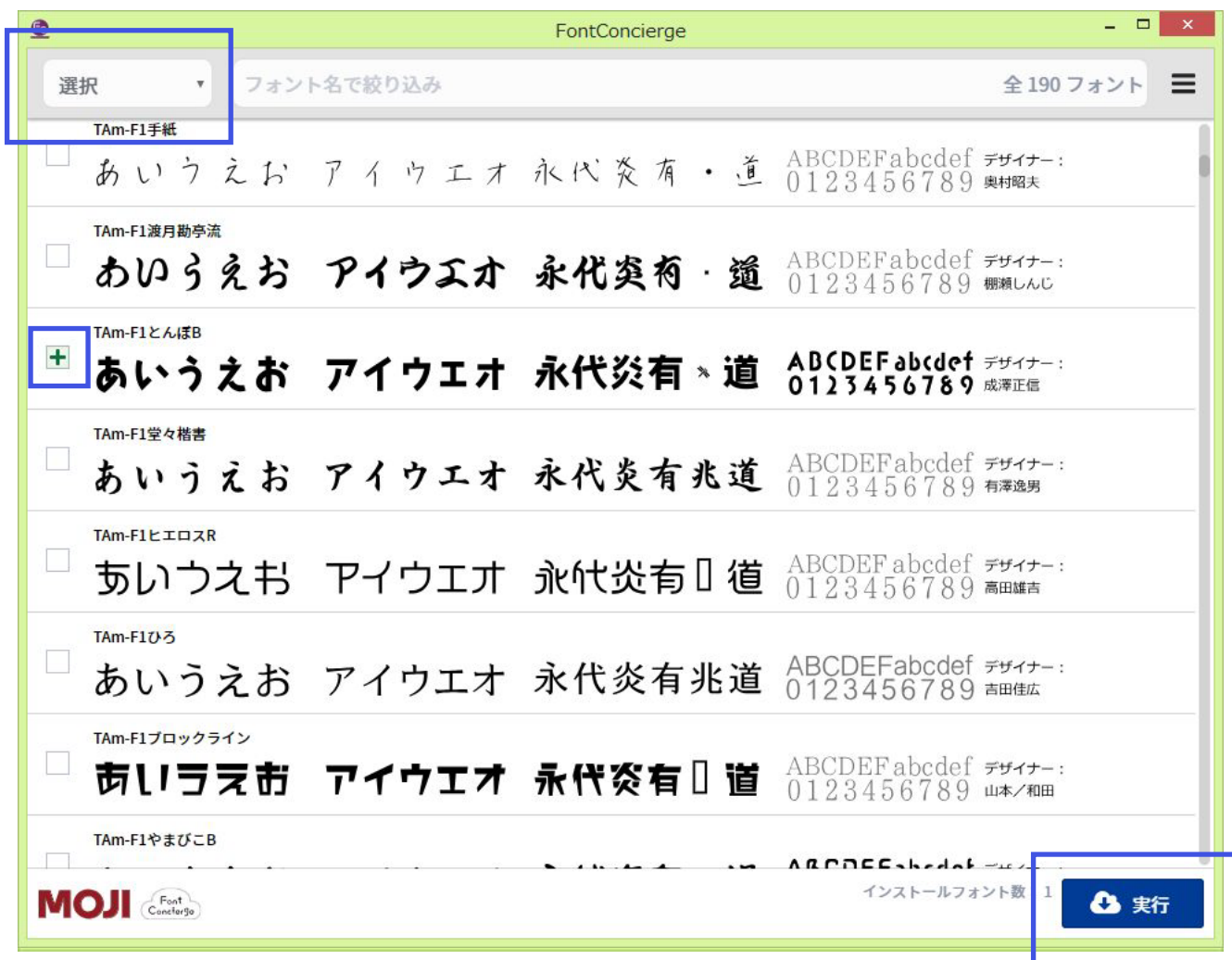


『Font Concierge』フォントコンシェルジュは常駐アプリです。
常駐アイコンが表示されるエリアでは画像のようなアイコンが存在しています。
『Font Concierge』の頭文字である「Fc」がアイコンとなります。



ログイン後の画面です。

左上の選択エリアより操作をお選びいただくか、個別に希望のフォントをインストールする場合にはフォント見本の左にある四角にチェックを入れて、右下実行ボタンをクリックします。



※全てのフォントを一度にインストールしますと5分程度の時間がかかります。
ネット環境によっても変わります。

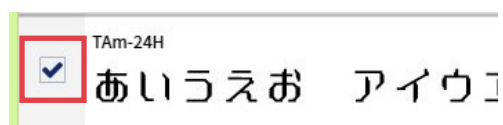
フォントのインストールが完了すればすぐにご利用いただけるようになります。



+はインストール前の選択フォント
-はアンインストール時の選択フォントです



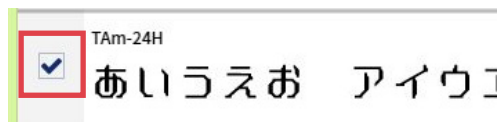
アプリからインストールしたフォントです。
アンインストールが可能です



チェックボックスの背景がグレーの場合
アプリを介さず直接PCにインストールされている
フォントです、操作できません

Windowsをご利用で、コントロールパネルのフォントフォルダーの中に、同じフォント名のファイルは存在しないのに下記のように操作できない状況が起きている場合の対処法。

※フォントフォルダーにフォントファイルがある場合は、そのフォントを直接削除してください。



フォントフォルダーでは確認できないのに
PCの見えないところにファイルが残ることがあります。

WindowsのフォントフォルダからTAmで始まるファイル名のファイルをまとめて削除します

1. 管理者権限でコマンドプロンプトを起動する

Win8.1
Win10

Windowsキー+X（ニューが表示されます）→Aキーを入力することで起動
ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されるので Alt + Yで「はい(Y)」を選択
そうすると管理者権限でコマンドプロンプトが起動されます。

Win10
Creators
Update

Windowsキーを押してスタートメニューが開いたら「cmd」と入力します。
コマンドプロンプトのプログラム (cmd.exe) を選択している状態で
Ctrl + Shift + Enter で開くと管理者権限で実行されます。
ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されるので Alt + Yで「はい(Y)」
これで管理者権限でコマンドプロンプトが起動されます。

2. 次のコマンドを実行します

```
del %windir%\Fonts\TAm*
```



※FONT1000定額時代の古いTAフォントをご利用の方は、ファイル名が今の定額制フォントとは異なりますので直接「FontConcierge」を使う上での影響はありませんが、同じデザインのフォントがPCに複数存在する事になりますので、「FontConcierge」をご利用になる場合はTAフォントをPCより削除することを推奨します。

3. 「FontConcierge」側のメニューより「フォント一覧の更新」を行ってください。